

浄土真宗東本願寺派野中山 正山寺

ほつ寺通信

第1号

平成25年7月1日
<責任者 藤野慶正
<発行責任者 藤野慶正

お盆つてなあに?

正式には「盂蘭盆(うらぼん)」と言います。「倒懸(とうけん)」と訳し、逆さ吊りという意味があり、地獄での苦しみを表わしています。語源は諸説ありますが、倒懸を意味するサンスクリット語

(古いインドの言葉)の「ウラバンナ」に由来し、中国で音訳され

て「盂蘭盆」になりました。また、

孟蘭盆經というお経によると、お

釈迦様の十大弟子の一人「目連」が、亡き母が地獄で逆さ吊りにな

つていていることを知り、お釈迦様に救いを求めます。お釈迦様は、旧

暦の7月15日(雨期の◆安居の最終日)に修行僧たちに食事を供

養しなさいと

教えられ、目連はその教え

に従い母は救

われました。このことから

「あの世で苦し

みを受けている死者を供



※倒懸(=逆さ吊り)を表わす盂蘭盆会の特別なお飾り、切子灯籠(きりこどうろう)

盂蘭盆会

午後1時から3時まで

■町田駅バスセンター発

小山田行

(行き) 12時12分
(帰り) 3時10分

■渕野辺駅北口前発

小山田はなみずきの丘行

(行き) 12時20分
(帰り) 3時18分

例年通り、盂蘭盆会法要が厳修されます。法要後、ご好評頂いております浅草・緑泉寺の青江覚明先生のご法話があります。是非お誘い合わせの上、ご参詣ください。

また、駐車場には限りがありますので、なるべくバスをご利用ください。(以下、バス時刻表)

正山寺の檀信徒の皆様、こんにちは。正山寺の副住職をさせて頂いている藤野慶正(43歳)です。この度、皆様との交流の一環として、お寺「正山寺(しょうさんじ)」を身近に感じて頂きたいと思い、寺報を始めることにしました。なるべく読みやすく、読んで「ほつ」とする"ほつ"とするような内容にしたいと思つています。そこで、寺報のタイトルを「ほつ寺通信」としてみました。

"ほつ"とすると"お寺"を掛け合わせたゆるい感じの造語ですが(笑)、生まれたばかりの正山寺の寺報「ほつ寺通信」をかわいがって頂けたら幸いです。発行間隔は現在検討中ですが、年2~4回の発行を心掛けたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

正山寺の檀信徒の皆様、こんにちは。正山寺の副住職をさせて頂いている藤野慶正(43歳)です。この度、皆様との交流の一環として、お寺「正山寺(しょうさんじ)」を身近に感じて頂きたいと思い、寺報を始めることにしました。なるべく読みやすく、読んで"ほつ"とするような内容にしたいと思つています。そこで、寺報のタイトルを「ほつ寺通信」としてみました。

"ほつ"とすると"お寺"を掛け合わせたゆるい感じの造語ですが(笑)、生まれたばかりの正山寺の寺報「ほつ寺通信」をかわいがって頂けたら幸いです。発行間隔は現在検討中ですが、年2~4回の発行を心掛けたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



※昨年の盂蘭盆会の様子

最終日)に修行僧たちに食事を供

養しなさいと
教えられ、目連はその教えに従い母は救われました。このことから「あの世で苦し

みを受けている死者を供養して救う

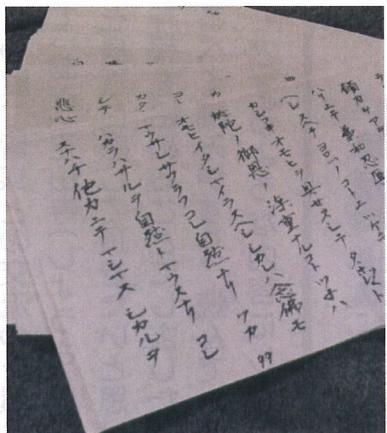
◆安居(あんざい)とは?
僧(お坊さん)たちが罪を指摘し合い懺悔する、僧侶集団が最も清らかになる自恣(じし)の日。

という仏教の風習が「**△**先祖を大切にする」という日本の風習にマッチして、現代では精霊棚を設けて、7月13日に先祖を迎える(迎え火)、読經して供養し、7月16日に先祖を送る(送り火)ようになつたようです。(月遅れの8月に行う地域もあります。)しかし、浄土真宗では阿弥陀仏のお陰でご先祖は皆、極楽浄土に往生しています。ですので、「精霊棚」や「迎え火」「送り火」の必要はなく、お釈迦様や阿弥陀仏の教えに出会う大切な日であるとともに、極楽浄土から日々見守つてくださるご先祖に感謝する有意義な期間として家族仲良くお過ごしください。

月例会

正山寺では、月一回（火曜）、
皆様との交流の場として、月例会
(法話や写経)を行つております。
遠慮なくご参加下さい。（無料）
なお、初めての方は、電話にてご
連絡ください。

■電話042(797)1446



※現在行っている写経（歎異抄）

■日程 (平成25年) 午前9時30分から
9月3日 11時30分まで
10月8日
12月3日 ■場所
(平成26年)
1月14日 正山寺庫裏
2月18日
3月11日
4月8日
5月13日
6月10日
7月8日
※8月と11月はお休みです。



ムで節電に貢献してくれるものと期待しています。興味のある方は、ご覧頂くとともに気軽ににお声掛けください。

太陽光発電設置

節電が叫ばれて久しいですが、正山寺では平成25年3月に庫裏の屋根の上に太陽光発電パネル（20枚）を設置しました。なるべく境内の雰囲気を壊さないよう配慮しました。5kWのシステム

副坊守のコラム

寺での出来事など、お伝えしていただけたらと思います。今回は、お寺で飼っているビーグル犬「ラツキー」のお話を。皆様に可愛がつて頂いておりますが、彼も今年で17歳。人間で言うと85歳位になるそうです。食欲旺盛で昔から同じ量を食べていますが、最近はお散歩が疲れた様子だつたり、クルクル同じ方向に回つてしたり、限なく水を飲んだりと、心配事も

副坊守のコラム

副住職の依頼により、「ほつ寺
通信」に携わることになりました。
文才のない私に務まるか不安です
が、日常のホツとするお話や、お
かいごなど、お手伝いください。

寺報「ほつ寺通信」第1号

淨土真宗東本願寺派
野中山 正山寺

住 職 : 藤野有慶
副住職 : 藤野慶正(発行責任者)
住 所 : 〒194-0201
町田市上小山田町1504
電 話 : 042-797-1446
F A X : 042-797-9233
U R L : <http://shousan.net>
メ リ ー : info@shousan.net

ありますが、今年の夏の暑さに耐えて頑張つて欲しいものです。どうぞ可愛がつてあげてください。